

福井県公安委員会 開催概要

令和3年1月29日開催 「定例公安委員会」

会議状況



1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) DV（傷害）事件の検挙

県警察から、昨年10月に検挙したDVによる傷害事件の概要と、昨年の県内におけるDV事案の対処状況について報告があった。

委員から「DVやストーカー事案は、被害者を安全に保護することを最優先とし、被疑者を早期発見、検挙することが大変重要だと思う。重大事件に発展することなく早期解決に至ってよかった。今後も県民の安心・安全のためにご尽力いただきたい。」との発言があった。

委員から「迅速な対応と長期的な保護対策が非常に有効であることが、警察庁からの表彰でもうかがえる。DV事案は増えてきているので、被害者の保護対策を適切に実施するためにも、細やかな相談対応をお願いしたい。」との発言があった。

委員から「捜査から検挙、被害者の保護、これらを非常に的確に対処されていて素晴らしかった。DV事案は表面化しにくい部分もあるので、当事者の意識改革も含めた啓発活動などの対策もお願いしたい。」との発言があった。

(2) 北國銀行福井支店元行員による資金借入名目の多額詐欺事件の検挙

県警察から、昨年11月の北國銀行福井支店元行員による資金借入名目の多額詐欺事件の検挙について報告があった。

委員から「金融機関が騙されるほどの複雑、巧妙な手口であることから、事件捜査も大変苦労されたのではないかと思う。迅速な捜査で解決に導かれ、本当によかった。余罪についてもしっかりとした捜査をお願いしたい。」との発言があった。

委員から「複雑な捜査になると思うが、全容解明を期待している。このような犯罪の防止策について、チェック体制の見直しを含め、警察からも銀行側に徹底した指導を行っていただきたい。」との発言があった。

委員から「被疑者が銀行員であったこと、金額が多額であることなどから、県民の不信につながる事件であるので、厳正に対処していただきたい。捜査の過程で発覚した銀

行内の不備的要素については、しっかりと指導していくことも未然防止には必要だと思う。」との発言があった。

(3) 令和2年中の交通事故発生状況と今後の取組

県警察から、令和2年中の交通事故発生状況と今後の取組について報告があった。

委員から「死亡事故件数は増加したが、人身事故件数や傷者数は年々減少してきており、これまでの交通指導取締りや講習、広報活動を地道にかつ効果的にされてきた成果だと思う。」との発言があった。

委員から「交通事故対策に関しては、高齢者対策が重要であるということは認知されているので、継続的な啓発活動をお願いしたい。すぐに成果に表れないと思うので、息の長い活動が必要だろうと思う。」との発言があった。

委員から「高齢者の事故については、公共交通機関が少ないなどの地域性の問題もあるので、警察だけでは抑止対策に限界も感じられる。今後、地方自治体とも連携を図り、総合的な高齢者対策を実施していただきたい。」との発言があった。

2 個別決裁等

(1) 令和元年度歳入・歳出決算審査結果

令和元年歳入・歳出決算審査の概要及び結果について報告を受けた。

(2) 令和2年12月中の「警察あて苦情」

令和2年12月中に警察寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

(3) 審査請求にかかる措置

禁止命令処分に対する審査請求の受理について報告を受けた。

(4) 警察官職務執行法第4条第1項に基づく措置結果

令和2年度第3四半期における警察官職務執行法第4条第1項に基づく熊の駆除命令の実施について報告を受けた。

3 運転免許の処分関係

本日（1月29日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取4件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。